

# 第6回九州CT研究会

主催：九州CT研究会

後援：公益社団法人 日本放射線技術学会九州部会  
九州地域放射線技師会

# 第6回九州CTフォーラム

主催：バイエル薬品株式会社

共催：九州CT研究会

## テーマ 『小児CT検査』

|          |   |
|----------|---|
| ● 日時     | 平成26年5月17日(土) 9時00分 受付開始  |
| ● 会場     | ナースプラザ福岡(福岡市東区馬出4-10-1)   |
| ● 参加費    | 1,000円(学生無料:学生証の提示要)  |
| ● 事前参加登録 | 平成26年4月7日(月)～4月27日(日)<br>九州CT研究会ホームページ( <a href="http://www.kyushu-ct.jp/">http://www.kyushu-ct.jp/</a> ) |

※事前登録された方へ優先的にランチョンセミナーのお弁当を配布します。なお、事前登録された方もランチョンセミナー開始までにお弁当をお受け取りにならない場合は、当日参加者分に回りますのでご注意ください。

### ご挨拶

第6回九州CT研究会・第6回九州CTフォーラムを、『小児のCT』をテーマに、特別講演に独立行政法人 国立成育医療研究センター放射線診療部 宮崎 治先生、ならびに東京慈恵会医科大学附属柏病院 庄司 友和先生をお迎えして開催致します。

昨今、放射線検査の増加に伴い、CT検査も増加の一途をたどっています。その中で、小児のCT検査も少なからず増加しているようです。東日本大震災における福島原発の事故で、被ばくについての国民の関心も高まる中、小児CT撮影においては、各施設によりその撮像条件には差があるようです。

今回の研究会企画では、3施設の先生に小児CT検査に対する取り組みを講演して頂きます。ALARA(As Low As Reasonably Achievable)原則を振り返り、小児CT検査について考え、討議できればと思います。

基礎知識の習得ならびに検査に対する姿勢を見つめ直す意味でも、多くの方々のご参加をお待ちしております。

第6回九州CT研究会・第6回九州CTフォーラム当番世話人  
長崎大学病院 福田 徹

# — プログラム —

## ☆☆☆ 第6回九州CT研究会 (第1部) ☆☆☆

9:50~10:00 開会挨拶 当番世話人 長崎大学病院 福田 徹

10:00~11:40 奨励研究発表 【座長】 今給黎総合病院 新村 栄次

済生会熊本病院 坂本 崇

1. 320列CTのVolume scanを用いた頭部撮影における撮影条件と画質の基礎的検討

嬉野医療センター 田中 智美

2. 乳腺疾患における2管球CT-Dual Energy撮像の有用性

長崎大学病院 土肥 直子

3. CTのビームデータ測定

熊本地域医療センター 石橋 謙吾

4. モンテカルロシミュレーションによるCTDI測定用アクリルファントムの吸収線量と線量分布の推定

大分県立病院 西嶋康二郎

5. CT画像診断における検査種類別の患者線量 (CTDI) の施設間比較

新別府病院 吉武 貴康

11:50~12:50 研究会企画「小児検査の実態」

【座長】 熊本大学医学部附属病院 羽手村昌宏

佐賀県医療センター好生館 岸川 誠

1. こども病院でのCT検査

福岡市立こども病院 佐藤 祐子

2. 小児のCT検査 ~当院の心臓検査を中心に~

独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 川崎 直正

3. 小児頭部CT撮影条件の提案

熊本地域医療センター 山下 裕輔

## ☆☆☆ 第6回九州CTフォーラム ☆☆☆

13:00~13:30 ランチョンセミナー

バイエル薬品株式会社

13:40~14:40 特別講演1

【座長】 産業医科大学病院 小川 正人

『小児CTの正当化、最適化』

独立行政法人国立成育医療研究センター放射線診療部

宮崎 治 先生

14:55~16:15 情報提供「小児検査に対するモダリティメーカーの取り組み」

【座長】 鹿児島大学病院 中島 祐二

浦添総合病院 宮里 和英

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

シーメンス・ジャパン株式会社

東芝メディカルシステムズ株式会社

## ☆☆☆ 第6回九州CT研究会 (第2部) ☆☆☆

16:15~17:15 特別講演2

【座長】 長崎大学病院 福田 徹

『小児領域における被ばく低減機能とその効果』

東京慈恵会医科大学附属柏病院

庄司 友和 先生

17:20~17:30 閉会挨拶

代表世話人 産業医科大学病院 小川 正人